

結婚に必要なのは「愛」だけなのか？ 女性より男性の方が「愛情さえあれば結婚できる」と思う割合が高い 「夫婦関係調査2017」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋）が運営するリクルートブライダル総研より「夫婦関係調査2017」に関する新たな分析をお伝えします。

女性より男性の方が「愛情さえあれば結婚できる」と思う割合が高い

結婚に必要なのは「愛」だけなのでしょうか。「夫婦関係調査2017」にて、20～60代の既婚者に、「結婚に対する考え方」について調査しました。

【愛情さえあれば、結婚できる（20～60代既婚者／単一回答）】 ※どちらでもない是非掲載

（全体）	（男性）	（女性）
・そう思う : 24.1%	・そう思う : 29.1%	・そう思う : 19.5%
・そう思わない : 32.3%	・そう思わない : 25.3%	・そう思わない : 38.8%

【結婚するには、愛情以外の相手に求める条件が重要だ（20～60代既婚者／単一回答）】 ※どちらでもない是非掲載

（全体）	（男性）	（女性）
・そう思う : 42.2%	・そう思う : 35.3%	・そう思う : 48.6%
・そう思わない : 8.3%	・そう思わない : 9.5%	・そう思わない : 7.2%

【結婚は、安定した収入がないとできない（20～60代既婚者／単一回答）】 ※どちらでもない是非掲載

（全体）	（男性）	（女性）
・そう思う : 55.8%	・そう思う : 50.8%	・そう思う : 60.3%
・そう思わない : 9.2%	・そう思わない : 8.0%	・そう思わない : 10.2%

「愛情さえあれば、結婚できる」について、「そう思う」割合は24.1%であり、「そう思わない」割合が上回る結果となりました。男女別でみると、男性の方が「そう思う」割合が高く、一方で女性の方が「そう思わない」の割合が高いことがみてとれます。

また、「結婚するには愛情以外の相手に求める条件が重要だ」や「結婚は安定した収入がないとできない」については、「そう思う」と回答する割合は女性の方が高いことがみてとれます。

「愛情以外の条件」や「安定収入」など将来を見据えている女性の方が比較的現実的であるようです。

「愛情さえあれば結婚できる」と思う人の方が夫婦関係満足割合が高い

では、愛情だけでは、よい夫婦関係が築けないのでしょうか。「愛情があれば結婚できると思う割合」と「夫婦関係の満足状況」の関係性を分析しました。

【夫婦関係に満足している割合（20～60代既婚者／単一回答）】 ※どちらでもない是非掲載

（全体）
・「愛情さえあれば結婚できると思う人」：76.3%
・「愛情さえあれば結婚できると思わない人」：63.0%

（男性）
・「愛情さえあれば結婚できると思人」：79.0%
・「愛情さえあれば結婚できると思わない人」：68.5%

（女性）
・「愛情さえあれば結婚できると思う人」：72.5%
・「愛情さえあれば結婚できると思わない人」：59.6%

「愛情さえあれば結婚できる」の考え方別に夫婦関係の満足割合をみると、「愛情さえあれば結婚できる」と思う人の方が、夫婦関係の満足度が高いことがわかりました。

相手に求める条件の最上位が「愛情」であることと、夫婦関係の満足状況は関係が深いようです。

◆出版・印刷物へデータを転載する際には、「夫婦関係調査2017（リクルートブライダル総研 調べ）」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズにおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

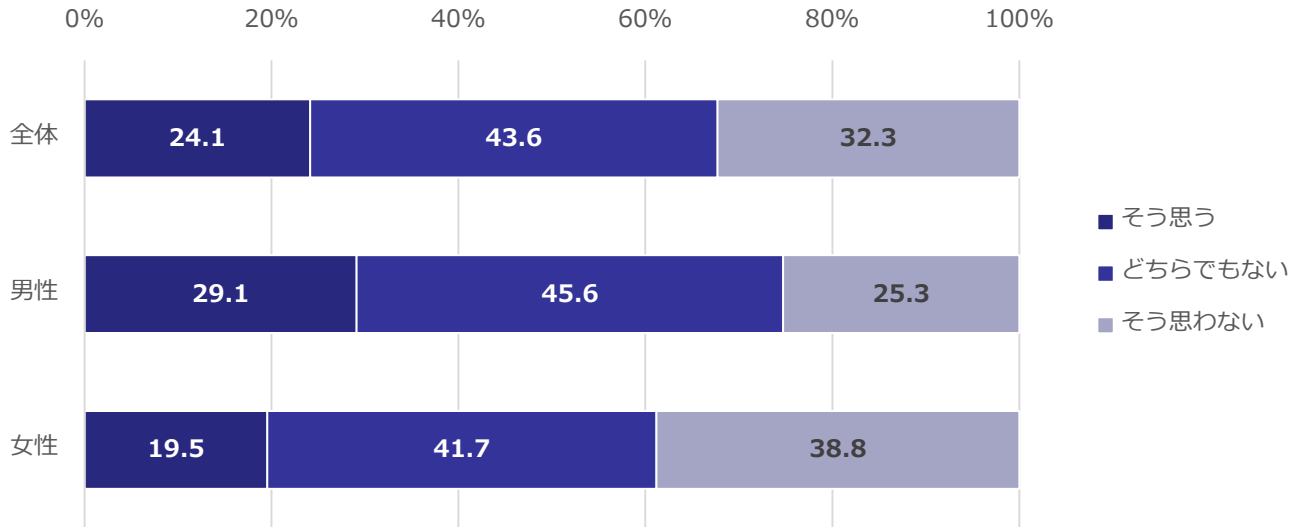
「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

<http://bridal-souken.net/>

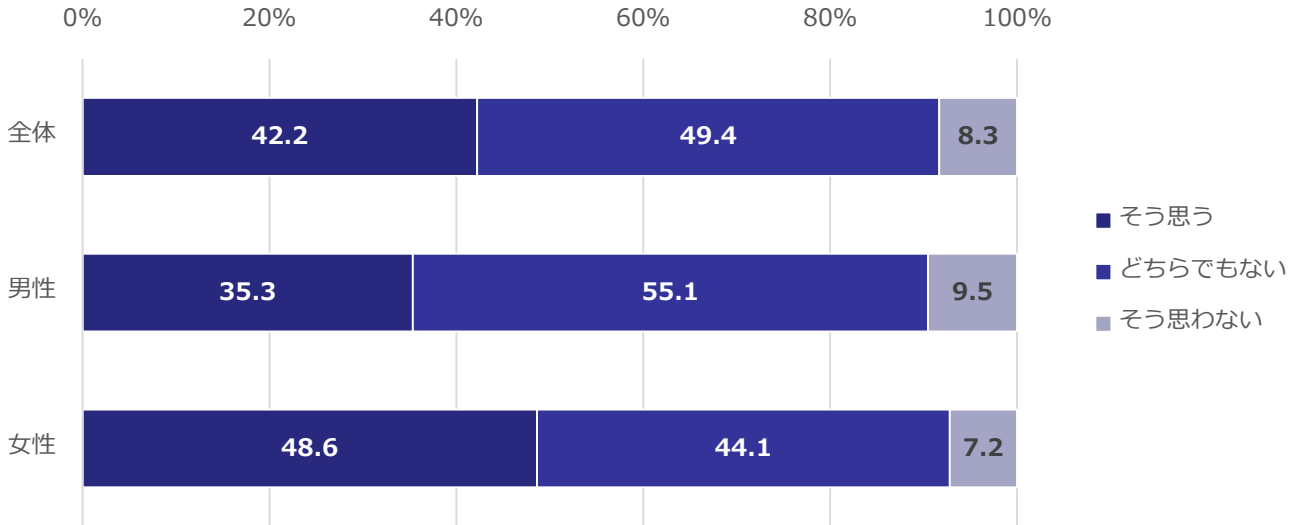
ブライダル総研

ブライダル総研 Research News

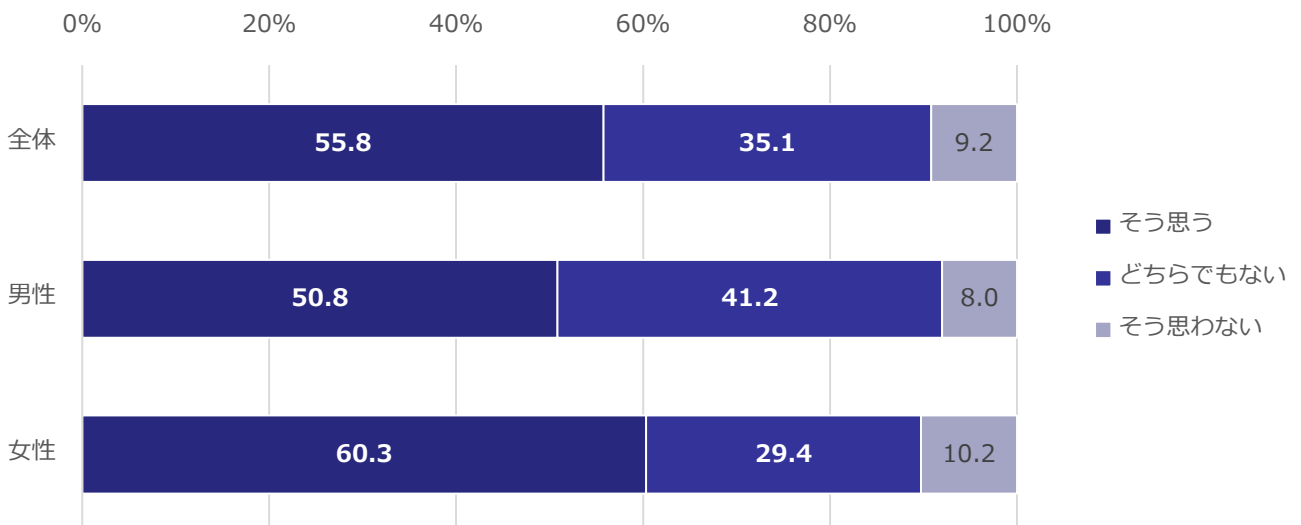
【愛情さえあれば、結婚できる（20～60代既婚者／単一回答）】



【結婚するには、愛情以外の相手に求める条件が重要だ（20～60代既婚者／単一回答）】

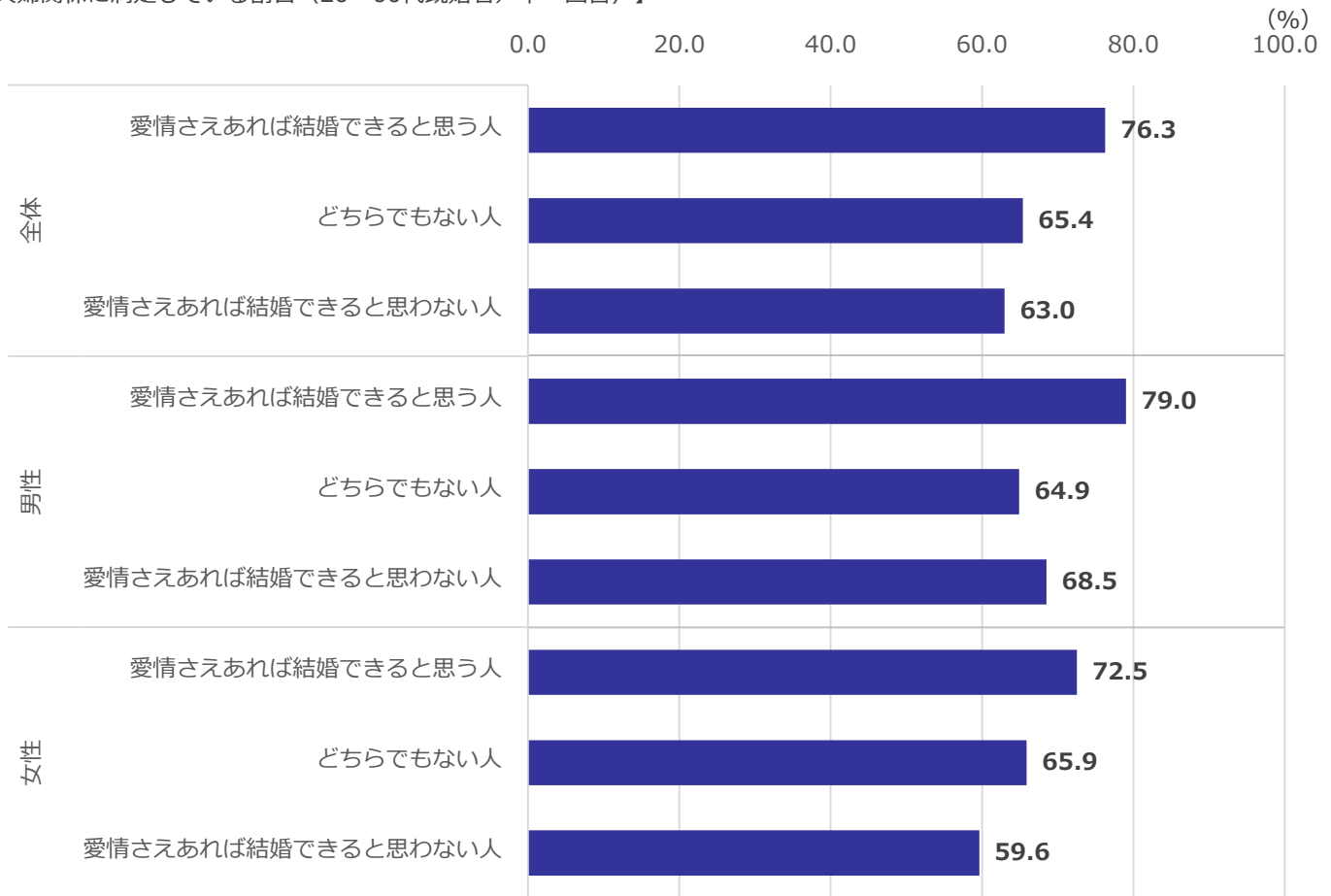


【結婚は、安定した収入がないとできない（20～60代既婚者／単一回答）】



ブライダル総研 Research News

【夫婦関係に満足している割合（20～60代既婚者／単一回答）】



【調査概要】

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2017年3月28日（火）～3月29日（水）

【調査対象】 全国の「既婚者かつ本人初婚」および「離婚経験のある独身者（結婚経験1回）」の20代～60代の男女

【回収サンプル数】 既婚者：2,000件、離婚経験者：915件の合計2,915件

※本調査では、性・年代別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に実際の性・年代別未婚者・既婚者の人口構成に合わせるために、サンプルに重みづけを行った（ウェイトバック集計）

◆回収サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	100	100	100	100	100	1000
		女性	100	100	100	100	100	
	離婚経験者	男性	5	50	50	50	50	455
		女性	50	50	50	50	50	
東名阪以外	既婚者	男性	100	100	100	100	100	1000
		女性	100	100	100	100	100	
	離婚経験者	男性	10	50	50	50	50	460
		女性	50	50	50	50	50	

※「東名阪」とは、首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）、東海（愛知・岐阜・三重）、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山）を示します。



性・年代別既婚者・離婚者の人口構成（平成27年国勢調査による）に合わせてウェイトバック集計を実施

◆ウェイトバック補正後サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	27	129	187	158	184	1426
		女性	38	150	202	164	187	
	離婚経験者	男性	1	5	12	14	15	123
		女性	2	10	22	21	21	
東名阪以外	既婚者	男性	25	104	139	141	186	1236
		女性	34	119	151	153	184	
	離婚経験者	男性	1	6	12	14	16	129
		女性	3	12	22	21	22	

※ウェイトバックによる補正を行っているため、補正後サンプル数に小数点が発生していますが、四捨五入して整数表記をしています。そのため、サンプル数の合計と誤差が生じる場合がございますが、ご了承ください。

◆人口構成比算出元データ

平成27年国勢調査人口等基本集計より <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka.htm>